

## 曹洞宗青年会東北地方集会「秋田大会」講師プロフィール



水谷 修 (みずたに おさむ)

1956年、横浜に生まれる。少年期を山形にて過ごす。上智大学文学部哲学科卒業。横浜市にて、長く高校教員として勤務。12年間を定時制高校で過ごす。教員生活のほとんどの時期、生徒指導を担当し、中・高校生の非行・薬物汚染・心の問題に関わり、生徒の更生と非行防止、薬物汚染拡大の予防活動を精力的に行なっている。また、若者たちから「夜回り」と呼ばれている深夜の繁華街のパトロールを通して、多くの若者たちとふれあい、彼らの非行防止と更生に取り組んでいる。一方で、全国各地からのメールや電話

よる様々な子どもたちからの相談に答え、子どもたちの不登校や心の病、自殺などの問題に関わっている。その現場での経験をもとに、専門誌や新聞・雑誌への執筆、テレビ・ラジオ等への出演、日本各地での講演等を通し、子どもたちが今直面している様々な問題について訴えている。

### 主な著書

『さらば、哀しみのドラッグ』(高文研)  
『夜回り先生』/『夜回り先生と夜眠れない子どもたち』/  
『子どもたちへ——夜回り先生のメッセージ』(サンクチュアリ出版)  
『子どもたちよ!大人たちへ』(朝日新聞社)  
『夜回り先生 こころの授業』/『いいんだよ』(日本評論社) 他多数



佐々 昌樹 (さつき しょうじゅ)

駒澤大学仏教学部卒業。大本山永平寺にて安居修行。功運寺住職。まこと幼稚園園長。功運寺日曜学園園長。曹洞宗管内布教師。曹洞宗保育連合会理事。中野区私立幼稚園連合会理事。東京都私立幼稚園連合会常任理事・振興対策委員副委員長。元「てらスクール」編集委員。元鶴見大学短期大学部保育科非常勤講師。



諸橋 精光 (もろはし せいこう)

1954年新潟県長岡市生まれ。創形美術学校造形科、大正大学仏教学部卒業。20代後半より仏教説話を中心とした絵本・超大型紙芝居の制作を始める。「ナムチンカラトラヤヤー ねことおしょうさま」で2001ブラティスラヴァ世界絵本原画ビエンナーレ出品。「えにかいたねこ」でポローニャ国際絵本原画展入選。第31回高橋五山賞、第29回正力松太郎賞、土屋文明記念文学館賞など数々の賞を受ける現在も長岡市にある真言宗豊山派千蔵院の副住職として、寺務の傍ら絵本・紙芝居・絵画の制作を続けている。

### 主な紙芝居作品

『モチモチの木』/『ごんぎつね』/『くもの糸』(鈴木出版)

### 主な絵本作品

『ジャータカ絵本』(大法輪閣)  
『はしれ!チビ電』(童心社)  
『般若心経絵本』/『ほっかほか』(小学館)

## 開催のごあいさつ 秋田県曹洞宗青年会会長 亀谷 隆道

近年の青少年による凶悪事件は後を絶たず、社会は極めて悲惨な状況にあります。子ども達のために、仏教者として私共は何をすべきか、何ができるのかとの思いから「児童教育」をテーマに研修を重ねて参りました。

子ども達が「いのちの尊さ」「人とのつながり」「他への思いやり」といったことを学ぶためには、学校や家庭のみならず地域の力が必要です。とりわけ寺院や僧侶という存在には、まだまだ子ども達のために何かができる多くの可能性があるものと考えます。子どもと僧侶、地域とお寺の関係性から、子どもを取り巻く諸問題に一筋でも光明を見出させていただききっかけとして、この度の大会を企画いたしました。

幼稚園の園長として仏教保育を実践されている佐々師のお話、また絵本・紙芝居作家として分かりやすく仏教を説く諸橋師の実演、そして“夜回り先生”として現代的な青少年問題に取り組んでおられる水谷先生から手がかりをいただき、私たちが子ども達のために何をすべきか、何ができるのかを一緒に考える場にいたしたく存じます。

皆様のお越しを、心よりお待ちしております。

合掌

### 日程内容

- 12:00 開場
- 13:00 開演・主催者あいさつ
- 13:05 講演(佐々師)
- 14:10 かみしばい実演(諸橋師)
- 休憩
- 15:10 講演(水谷氏)
- 16:40 終了

※予定は変更の場合もありますので、あらかじめご了承ください

お誘い合わせのうえ、どなたでもご参加ください

## 秋田県曹洞宗青年会

事務局:北秋田市浦田 源昌寺内 Tel 0186-73-2143



QRコード:

問い合わせ先や会場案内図などの情報が、携帯電話で読み取りできます。

秋田県曹洞宗青年会ウェブサイト  
[www.sousei-akita.net](http://www.sousei-akita.net)